

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月9日

上場取引所 大

上場会社名 不二硝子株式会社

コード番号 5212 URL <http://www.silicox.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小熊 信一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 丸山 光二

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

TEL 03-3617-5111

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	1,214	△3.4	25	6.5	23	△33.2	△33	—
22年3月期第2四半期	1,256	△7.0	24	20.7	34	5.3	17	29.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	△15.91	—
22年3月期第2四半期	8.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	3,215	1,762	53.3	809.75
22年3月期	3,306	1,833	54.0	842.67

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 1,715百万円 22年3月期 1,784百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	7.50	7.50
23年3月期	—	—	—	7.50	7.50
23年3月期 (予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,400	△6.0	25	△67.5	20	△77.8	15	△70.9	7.08

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）
① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 2,142,000株 22年3月期 2,142,000株
② 期末自己株式数 23年3月期2Q 24,023株 22年3月期 24,023株
③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 2,117,977株 22年3月期2Q 2,118,129株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第2四半期連結累計期間)	6
(第2四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの平成23年3月期第2四半期の売上高につきましては、アンプル部門が増加した一方で管瓶部門及びその他部門が減少したことにより昨年実績を下回り、売上高12億1千4百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

利益面につきましては、製造歩留りの向上や積極的な経費削減に取り組んだ結果、前年と比較して営業利益は2千5百万円（前年同期比6.5%増）と増加しましたが、賃貸費用が増加したために経常利益2千3百万円（同33.2%減）となり、さらに特別損失に投資有価証券評価損3千1百万円及び資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額として2千6百万円を計上したことに伴い、四半期純損失3千3百万円（前年同期は四半期純利益1千7百万円）となりました。

【参考】

品目別連結売上高

品 目	平成22年3月期第2四半期		平成23年3月期第2四半期	
	売上高（百万円）	構成比（%）	売上高（百万円）	構成比（%）
アンプル	242	19.3	265	21.9
管 瓶	897	71.4	847	69.8
その他	116	9.3	101	8.3
合 計	1,256	100.0	1,214	100.0

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末における総資産は、前連結会計年度末と比較して9千万円減少し32億1千5百万円となりました。主な要因は、有価証券が1千2百万円及び商品及び製品が3千2百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金(純額)が6千万円及び投資有価証券が6千8百万円減少したことによるものであります。

負債総額につきましては、前連結会計年度末と比較して2千万円減少し14億5千2百万円となりました。主な要因は、長期借入金が9百万円及び資産除却債務が2千8百万円増加した一方で、社債が3千5百万円、未払法人税等が1千万円及び繰延税金負債が1千4百万円減少したことによるものであります。

純資産総額につきましては、前連結会計年度末と比較して7千万円減少し17億6千2百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が4千9百万円及びその他有価証券評価差額金が2千万円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2百万円増加し、4億5千3百万円となりました

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、6千4百万円（前年同四半期は、1億7百万円の減少）となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失2千2百万円の計上、たな卸資産の増加による支出3千万円及び法人税等の支払による支出2千3百万円があった一方で、減価償却費の増加4千1百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額による増加2千6百万円及び売上債権の減少による収入6千万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、2千万円（前年同四半期比92.3%増）となりました。これは主に定期預金の払い戻しによる7千8百万円の収入があった一方で、定期預金の預け入れによる支出9千2百万円と有形固定資産の取得による支出1千8百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、4千1百万円（前年同四半期比144.7%増）となりました。これは主に新規の長期借入金による収入1億円があった一方で、長期借入金の返済による支出9千万円、社債の償還による支出3千5百万円及び配当金の支払1千5百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年11月2日付で公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」において、平成23年3月期の連結業績予想の変更をしておりますので、現時点での変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益および経常利益が241千円減少し、税金等調整前四半期純損失は26,668千円増加しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は28,056千円であります。

② 「連結財務諸表に関する会計基準」の適用

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第2四半期連結累計期間では「少数株主損益調整前四半期純損失（△）」、第2四半期連結会計期間では「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	269,188	264,504
受取手形及び売掛金(純額)	546,142	606,185
有価証券	274,913	262,718
商品及び製品	476,292	444,153
仕掛品	3,678	2,163
原材料及び貯蔵品	38,501	41,297
未収入金	44,587	39,558
繰延税金資産	31,812	31,884
その他	2,384	1,200
流動資産合計	1,687,502	1,693,666
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	320,019	329,173
機械装置及び運搬具(純額)	179,149	189,378
土地	448,316	448,316
その他(純額)	32,731	36,841
有形固定資産合計	980,217	1,003,710
無形固定資産	2,107	1,033
投資その他の資産		
投資有価証券	461,658	529,855
その他	99,792	93,741
貸倒引当金	△15,587	△15,587
投資その他の資産合計	545,863	608,009
固定資産合計	1,528,188	1,612,753
資産合計	3,215,691	3,306,419

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	122,894	122,554
1年内返済予定の長期借入金	182,800	171,500
1年内償還予定の社債	70,000	70,000
未払法人税等	13,679	24,323
未払事業所税	3,654	7,268
賞与引当金	59,664	57,149
その他	100,275	101,625
流動負債合計	552,967	554,420
固定負債		
社債	180,000	215,000
長期借入金	241,175	243,425
繰延税金負債	64,819	79,237
退職給付引当金	162,351	162,384
役員退職慰労引当金	223,284	218,490
資産除去債務	28,201	—
固定負債合計	899,830	918,536
負債合計	1,452,798	1,472,957
純資産の部		
株主資本		
資本金	107,100	107,100
資本剰余金	582	582
利益剰余金	1,412,827	1,462,400
自己株式	△8,397	△8,397
株主資本合計	1,512,112	1,561,685
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	202,926	223,061
評価・換算差額等合計	202,926	223,061
少数株主持分	47,853	48,715
純資産合計	1,762,892	1,833,462
負債純資産合計	3,215,691	3,306,419

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	1,256,923	1,214,606
売上原価	1,012,129	973,945
売上総利益	244,793	240,661
販売費及び一般管理費	220,528	214,808
営業利益	24,265	25,852
営業外収益		
受取利息	526	298
受取配当金	9,074	8,193
受取賃貸料	4,118	3,534
その他	1,761	3,350
営業外収益合計	15,480	15,377
営業外費用		
支払利息	4,656	5,050
賃貸費用	—	11,297
その他	185	1,570
営業外費用合計	4,841	17,918
経常利益	34,904	23,312
特別利益		
投資有価証券売却益	—	12,147
特別利益合計	—	12,147
特別損失		
固定資産除却損	—	81
投資有価証券評価損	—	31,055
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	26,427
特別損失合計	—	57,564
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	34,904	△22,104
法人税、住民税及び事業税	9,961	13,093
法人税等調整額	7,873	△647
法人税等合計	17,835	12,445
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△34,550
少数株主損失(△)	△141	△862
四半期純利益又は四半期純損失(△)	17,210	△33,688

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	647,098	633,519
売上原価	523,998	517,159
売上総利益	123,100	116,360
販売費及び一般管理費	107,672	105,398
営業利益	15,427	10,962
営業外収益		
受取利息	147	134
受取配当金	139	154
受取賃貸料	2,059	1,714
その他	815	1,284
営業外収益合計	3,162	3,287
営業外費用		
支払利息	2,360	2,546
賃貸費用	—	9,224
その他	—	594
営業外費用合計	2,360	12,365
経常利益	16,230	1,884
特別損失		
投資有価証券評価損	—	3,881
特別損失合計	—	3,881
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	16,230	△1,997
法人税、住民税及び事業税	△6,041	△21,152
法人税等調整額	10,095	18,356
法人税等合計	4,053	△2,796
少数株主損益調整前四半期純利益	—	798
少数株主利益	1,728	1,592
四半期純利益又は四半期純損失(△)	10,448	△793

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	34,904	△22,104
減価償却費	41,294	41,843
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	26,427
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,744	2,515
貸倒引当金の増減額(△は減少)	91	△91
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△11,268	4,794
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△11,872	△32
受取利息及び受取配当金	△9,600	△8,491
支払利息	4,656	5,050
売上債権の増減額(△は増加)	△154,124	60,133
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,563	△30,858
仕入債務の増減額(△は減少)	40,439	339
未収入金の増減額(△は増加)	△14,873	△5,028
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,729	△3,490
その他	△3,411	13,953
小計	△83,186	84,959
利息及び配当金の受取額	9,756	8,499
利息の支払額	△4,675	△5,129
法人税等の支払額	△29,297	△23,607
営業活動によるキャッシュ・フロー	△107,403	64,721
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△132,926	△92,697
定期預金の払戻による収入	175,030	78,690
有形固定資産の取得による支出	△50,946	△18,063
投資有価証券の取得による支出	△776	△864
投資有価証券の売却による収入	—	16,318
その他の支出	△787	△3,397
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,405	△20,013
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△91,150	△90,950
社債の償還による支出	△10,000	△35,000
配当金の支払額	△15,886	△15,884
その他の支出	△60	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,097	△41,834
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△134,905	2,872
現金及び現金同等物の期首残高	488,221	450,532
現金及び現金同等物の四半期末残高	353,315	453,405

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社グループは、セグメントが単一であるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。